

# 雲南市道路脱炭素化推進計画

令和8年3月

雲南市

# 目次

はじめに

1. 道路の脱炭素化の目標 .....	4
1.1 「道路管理分野」の目標 .....	4
1.1.1 「道路管理分野」全体のCO <sub>2</sub> 排出量 .....	4
1.1.2 「道路管理分野」全体のCO <sub>2</sub> 削減目標 .....	4
1.1.3 「道路管理分野」の個別施策毎のCO <sub>2</sub> 削減目標 .....	4
2. 目標を達成するために行う道路の脱炭素化の推進を図るための施策に関する事項 ...	5
2.1 道路管理分野 .....	5
2.1.1 道路関係車両の電動化 .....	5
2.1.2 道路照明のLED化 .....	5
2.2 ロードマップ .....	6

はじめに

地球温暖化の影響は、国の喫緊の課題として深刻さを増しています。

本市においても、令和 4（2022）年 6 月に「雲南市脱炭素宣言」を表明し、令和 6（2024）年 3 月には「雲南市脱炭素社会実現計画」を策定し、2050 年のカーボンニュートラルの実現に向け、様々な施策を展開しています。

このような中、令和 7（2025）年 4 月に「道路法等の一部を改正する法律（令和 7 年法律第 22 号）」が公布され、同年 10 月に施行されました。

これにより、国において「道路脱炭素化基本方針」が定められるとともに、各道路管理者が「道路脱炭素化推進計画」を策定し、脱炭素化を推進する新たな枠組みが導入されました。

本計画は、この国の基本方針に基づき、雲南市が管理する市道の脱炭素化を図るための指針として「雲南市道路脱炭素化推進計画」を策定するものです。

なお、本計画は「雲南市脱炭素社会実現計画」との整合を図るものとしませんが、同計画に定めのない事項については、本計画独自の規定としています。

また、本計画に掲げる主要な施策の目標や取組内容については、国や県の動向を注視し、適宜改定を行うものとしします。

## 1. 道路の脱炭素化の目標

### 1.1 「道路管理分野」の目標

#### 1.1.1 「道路管理分野」全体の CO<sub>2</sub> 排出量

本計画における目標の基準年度となる 2013 年度の道路管理分野の CO<sub>2</sub> 排出量を示す。

表 1 道路管理分野における CO<sub>2</sub> 排出量

区 分	CO <sub>2</sub> 排出量
	2013 年度（基準年度）
1. 道路関係車両からの CO <sub>2</sub> 排出量	1 4 t
2. 道路照明の電力消費による CO <sub>2</sub> 排出量	2 0 7 t
計	2 2 1 t

#### 1.1.2 「道路管理分野」全体の CO<sub>2</sub> 削減目標

本計画の「道路管理分野」全体における目標年度及び目標削減率は以下のとおり。

表 2 道路管理分野における CO<sub>2</sub> 削減目標

区 分	2030 年度	2040 年度
CO <sub>2</sub> 目標削減率	5 5 %	7 2 %
CO <sub>2</sub> 目標削減量	1 2 2 t/年	1 5 9 t/年

※雲南市脱炭素社会実現計画の目標値を参考に設定した。

#### 1.1.3 「道路管理分野」の個別施策毎の CO<sub>2</sub> 削減目標

「道路管理分野」全体の CO<sub>2</sub> 削減目標達成に向けて、「道路関係車両の電動化」、「道路照明の LED 化」により、2013 年度比でそれぞれ 2040 年度までに以下の通り CO<sub>2</sub> を削減することを目標とする。

表 3 取組の実施による CO<sub>2</sub> 削減量

取組内容	各取組の整備指標			CO <sub>2</sub> 削減量	
	2013 年度 (基準年度)	2030 年度	2040 年度	2030 年度	2040 年度
1. 道路関係車両の電動化	0%	45%	72%	1t/年	1t/年
2. 道路照明の LED 化	0%	55%	100%	143t/年	185t/年
計				144t/年	186t/年

※雲南市脱炭素社会実現計画の目標値を参考に設定した。

道路照明の LED 化については、2040 年度の完了を目指す。

## 2. 目標を達成するために行う道路の脱炭素化の推進を図るための施策に関する事項

### 2.1 道路管理分野

道路管理分野のCO<sub>2</sub>削減目標達成のための取組は、以下のとおりである。

#### 2.1.1 道路関係車両の電動車化

雲南市脱炭素社会実現計画では、車両更新時期に合わせて公用車への電動車の導入を進めるとしている。

##### (2030年度までの取組)

2030年度までに公用車（道路関係車両）の45%の電動車化（ハイブリット<sup>※</sup>車含む）を進めることを目標とする。

##### (2040年度までの取組)

2040年度までに公用車（道路関係車両）の72%の電動車化（ハイブリット<sup>※</sup>車含む）を進めることを目標とする。

表4 道路関係車両の電動車化

対象車種	2013年度 (基準年度)	2030年度	2040年度
公用車	0%	45%	72%
合計	0%	45%	72%

※雲南市脱炭素社会実現計画の目標値を参考に設定した。

#### 2.1.2 道路照明のLED化

##### (2030年度までの取組)

2030年度までに道路照明の55%、トンネル照明の100%をLED化することを目標とする。

##### (2040年度までの取組)

2040年度までに道路照明の100%をLED化することを目標とする。

表5 道路照明およびトンネル照明のLED化率

取組内容	2013年度 (基準年度)	2030年度	2040年度
道路照明LED化	0%	55%	100%
トンネル照明LED化	0%	100%	100%
合計	0%	77%	100%

※雲南市脱炭素社会実現計画の目標値を参考に設定した。

道路照明のLED化については、2040年度の完了を目指す。

## 2.2 ロードマップ

2.1に記載した取組毎に、実施時期をロードマップとして示す。

表 6 雲南市の道路脱炭素化に係るロードマップ

取組分野	取組内容	2026年度	2027年度	～2030年度	～2040年度
道路管理分野	道路関係車両の電動車化	導入計画検討	導入計画検討	試行導入・検証	本格導入
	道路照明のLED化	導入計画検討	導入計画検討	LED道路照明への交換・導入	